

神楽スタジオ

森戸 泰智

岩元 智花

金子 優奈

林 俊太郎

呉 タクビン

びっくりガード

池袋駅南端に接している鉄道橋及びその一帯の通称。
正式名称は都道池袋架道橋。
びっくりガードという名前の由来は 電車の通過音で
人々がびっくりした事からきている。

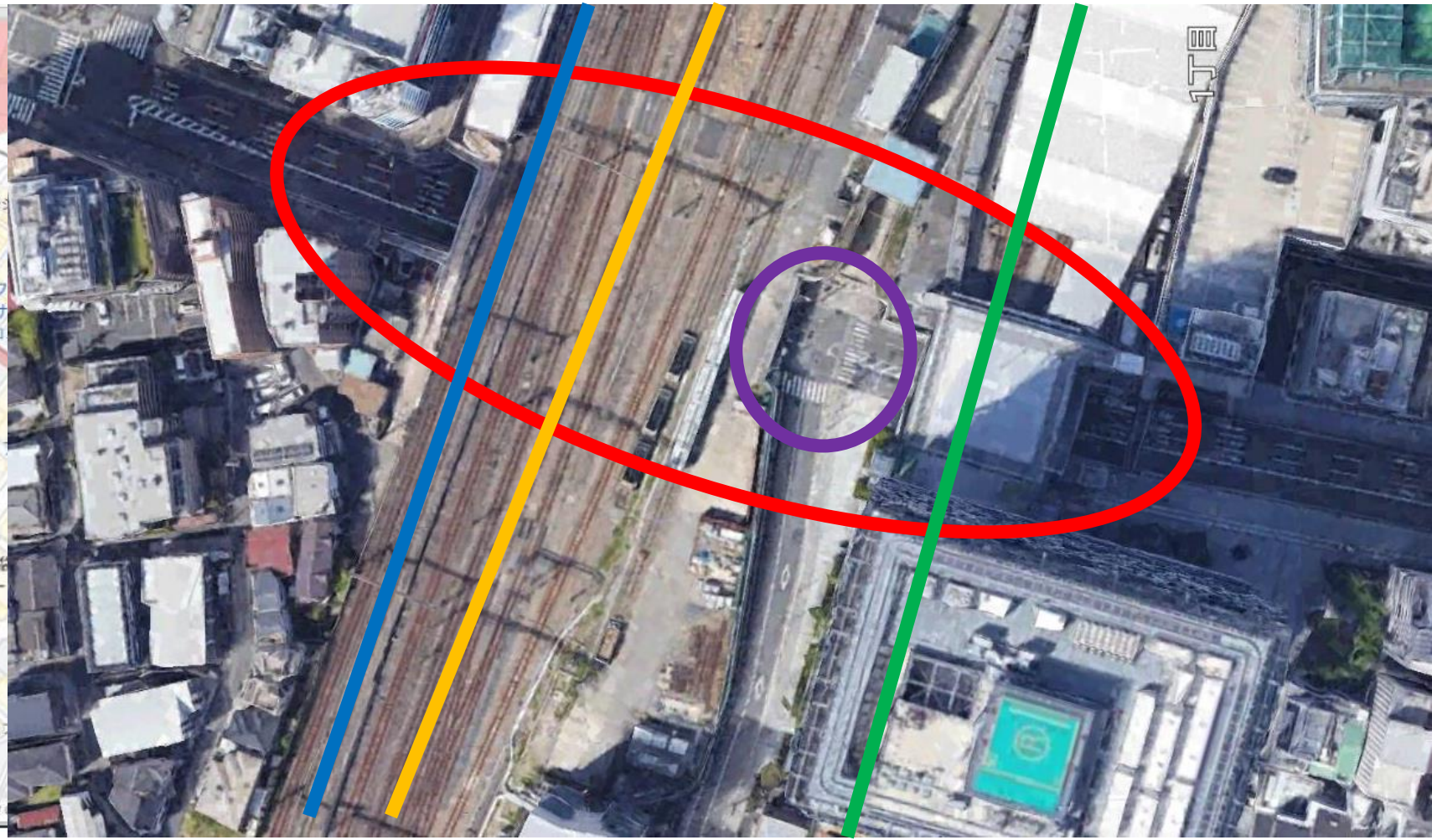


←JR側から覗いた様子



西武側から覗いた様子→

上空写真と地図



赤い枠で囲まれている部分がびっくりガードの範囲である。そのびっくりガードの上を山手線、埼京線、湘南新宿ライン、西武池袋線の4種の線路が通っている。またびっくりガードは単なる立体交差点ではなく、ガード下にさらに交差点がある。ちなみに緑の線（西部池袋線）は写真の通り、建物の中を貫通して通っている。

びっくりガード内の交差点

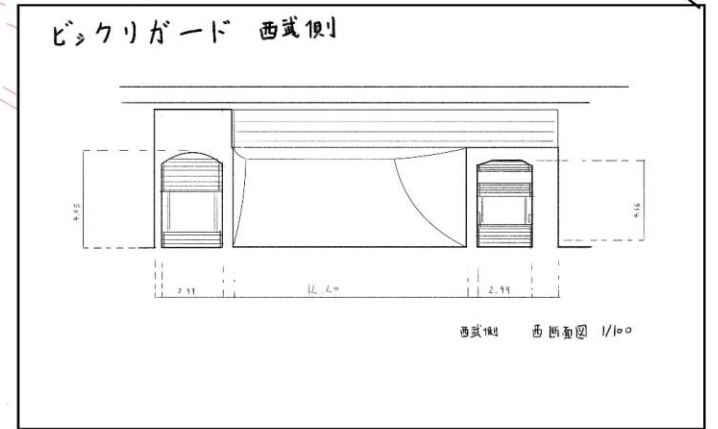
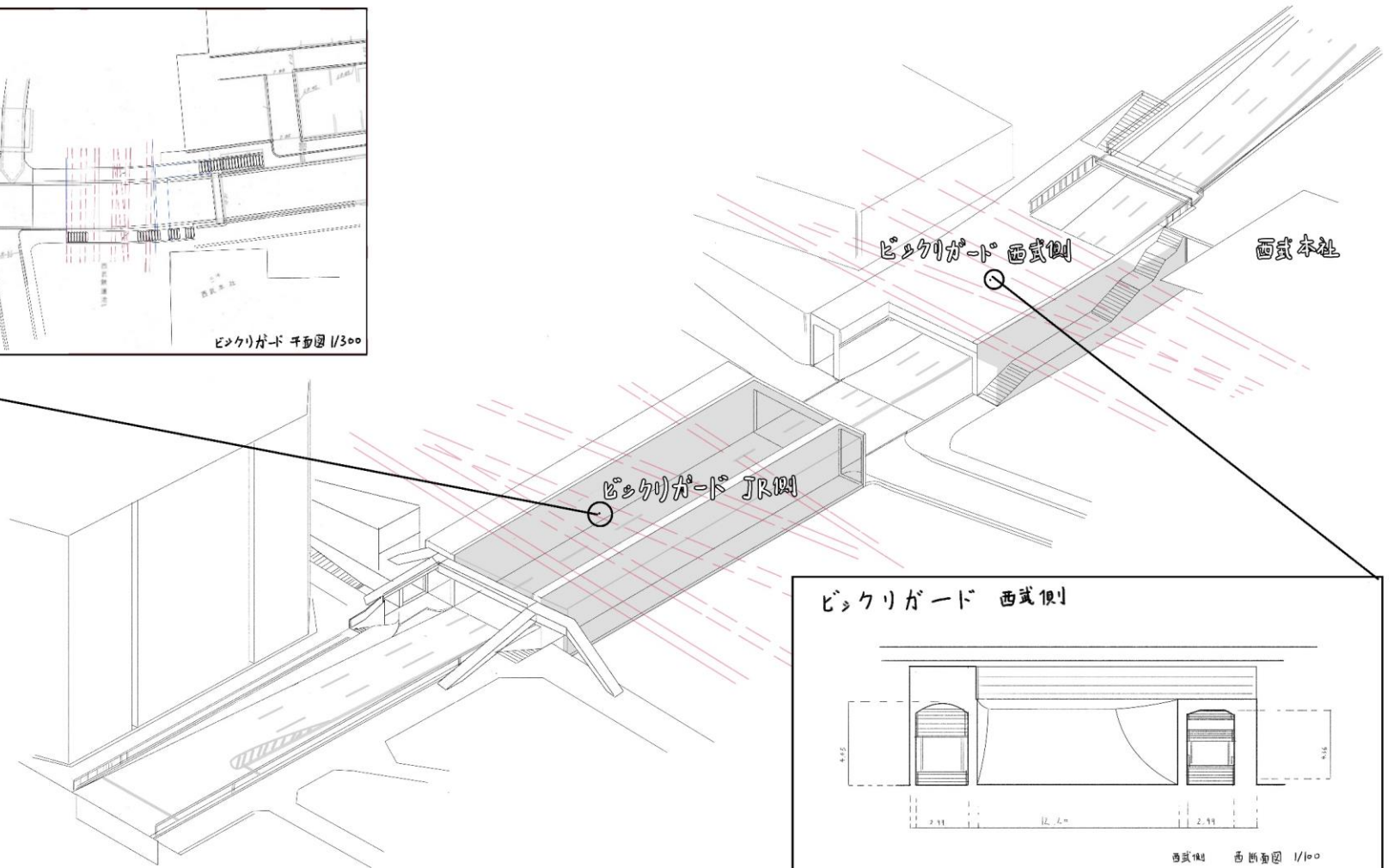
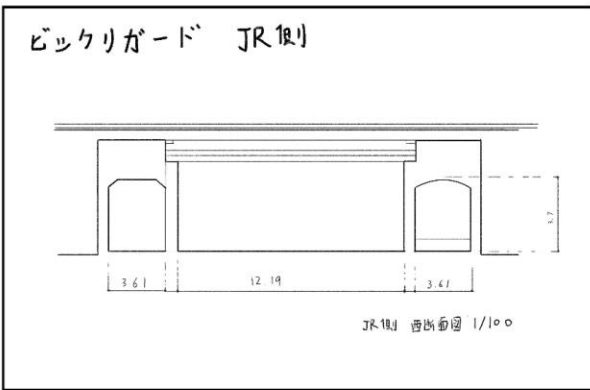
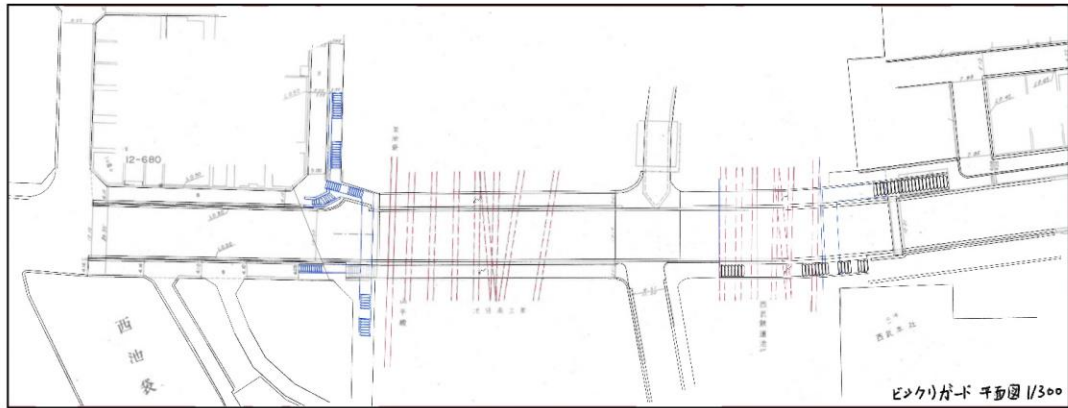
この交差点の壁には『雑司ヶ谷いろはかるた』が描かれており、豊島区史の中の地誌随筆類から選んで作成されたもので、単なる落書き防止だけでなく、郷土入門として学ぶこともできる。



びっくりガードとダイヤゲート池袋の関係

びっくりガードの上を通る4本の線路のうちの西武池袋線はびっくりガードに隣接しているダイヤゲート池袋の中に線路があり、びっくりガードの歩道橋部分から見るとまるでビルから電車が出てくるように見える。また高さが99mあるダイヤゲート池袋と地下へと沈むびっくりガードの対比が実際に調査に行ったとき、深く感じられた





断面図 (JR線 → 西部線池袋駅)



断面図 (ダイヤゲート池袋 → JR線)



